

限りない幸せと成功を手に入れる「幸せ」の法則

70. 収入の多少は、奉仕の量に正比例する

奉仕はだれにでも可能な、増収のテクニック。

「一生懸命やってきたが、それが形となって表れない」「いくら働いても収入が増えない」と不平をもらす人は多いものです。そんなグチをこぼす人は、次のことを自覚するとよいでしょう。仕事と報酬には関連があり、奉仕する範囲が限られていれば、収入も限られてくるという事実です。多くの場合、不満家は不平を口にしつつも、現状に満足して生活を変えようとしません。前述したように、現在あなたが手にしている報酬は、奉仕の量に比例しています。奉仕が限られたものなら、収入も多く望めません。したがって、収入を増やしたいなら、奉仕の量を拡大することに意を傾けるべきなのです。奉仕の心をもたず、自分のことしか考えようとしらない人は未熟な人です。不平不満を口にする前に、どうしたら他者への奉仕ができるかに知恵をしばるとよいでしょう。奉仕は経費をかけず、誰にでもできる行為です。どんな仕事でも頂点に立つ人を、この世の仕組みは愛するものなのです。

金儲けの王道は、感謝される量を増やすこと

伸びる会社の研究室

各種サービス菌を研究しているところ

「もっとカッコいいサービス菌はできないかね。」

「これは新種のサービス菌だ。」

商品開発のみならず、サービス方法の研究に熱心な企業・人間は強い。

どうしたら他者の奉仕できるかに知恵をしばる。

マーフィーの言葉

アル中の真の原因は酒ではありません。その人の意識をとり巻いている否定的、破壊的な考え方です。

きこ書房

マーフィー「お金」と「幸せ」の法則 ジョセフ・マーフィー・インスティテュート編